

どうなった？答弁のその後（その2）

年間4回の議会定例会で、町民の安全安心な暮らしの維持・向上や、インフラ整備、子育て支援策、高齢者福祉の充実など様々な一般質問を行ってきた。

私は一般質問にあたり、町民や自治会役員などからできるだけ多くの意見や要望を聴き、より住みやすい未来の開成町を目指し、町民の日常生活の向上につながる取組みを心掛けてきた。

それらの質問に対し、町からの答弁内容は、すぐに実施され、日常生活における利便性や町民福祉の向上が図られた事案がある一方で、実施されたという実感に至らないままの現状も見受けられる。

町長、町議会議員ともに任期終盤を迎えるにあたり、昨年12月の定例会議において、これまで答弁された内容について進捗状況の確認を行ったが、他にも進捗確認が必要な項目が残っていると考える。

今回の一般質問においても、自治会などの地域活動や町民の日常生活に関りの深い内容について、町からの答弁がその後現在までに、どのように検討し取り組まれてきたのか、進捗状況について問う。

- ① 大規模災害発生時において、全町民が避難しなければならない場合の計画は。
- ② 自治会要望に関する町の対応は。
- ③ 2050年ゼロカーボンシティに向けた取組計画は。